

3月定例会

町議会3月定例会は、3月3日から3月18日までの会期で開かれ、平成23年度箱根町一般会計および11会計予算をはじめ、条例の改正などの審議を行いました。

開会中である3月11日に東日本大震災が発生いたしました。議会、町執行部、ともに不測の事態に備えるため、日程を短縮（一般質問の中止）することといたしました。その結果、3月17日に全ての日程を審議し終わりましたので、その日に閉会となりました。

一般質問を中止したため今回の紙面は今までとは少し違う構成になっています。3月定例会で審議した議案などの内容と結果は次のとおりですが、今回は5ページに議案ごとの審議状況も掲載しておりますのでそちらもご覧ください。

平成23年度予算の総額は

139億6,710万円

予算

◎平成23年度箱根町一般会計予算および11会計予算

一般会計予算84億4,700万円、11会計予算の合計55億2,000万円、平成23年度予算総額は139億6,710万円とすることについて可決しました。

処分したことについて、承認しました。

条例

◎箱根町観光振興条例の制定について

この議案は、閉会中の継続審査として総務企画観光常任委員会に付託していたもので、委員長報告と同様に原案のとおり可決しました。

専決処分

◎専決処分の承認

●平成22年度箱根町一般会計補正予算（専決第1号）

「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の実施について（平成22年11月26日付け厚生労働省健康局長等通知）」に基づき子宮頸がん予防ワクチンの予防接種を早急に執行するため、歳入歳出にそれぞれ34万4,000円を追加し、総額を89億9,247万3,000円とする平成22年度箱根町一般会計補正予算を専決

◎箱根町消防長の任命資格を定める条例の制定

この議案は、閉会中の継続審査として総務企画観光常任委員会に付託していたもので、委員長報告と同様に原案のとおり可決しました。

◎箱根町子ども基金条例の制定

この議案は、閉会中の継続審査として教育福祉環境常任委員会に付託していた

もので、委員長報告と同様に原案のとおり可決しました。

補正予算

◎平成22年度箱根町一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出にそれぞれ3,146万5,000円を追加し、総額は、90億2,393万8,000円となることについて可決しました。

陳情

◎TPP交渉参加反対に対する陳情

この陳情は、総務企画観光常任委員会に閉会中の継続審査として付託しました。

意見書

◎子ども手当の全額国庫負担を求める意見書の提出

◎地方議会議員年金制度の廃止に伴う財源措置に関する意見書の提出

この2つの意見書は、3人の議員から提出されたもので、関係行政庁へ要望する意見書を提出しました。

※内容は3ページ